

[地域医療 市立湖西病院]

[施設概要]

当院は、厚生労働大臣より協力型臨床研修病院の指定を受けており、基幹型病院が設定する研修の一部を担っています。地域医療の分野での研修を協力型病院として実施しています。

[研修目標]

GIO-1 地域での医療を学び患者の福祉、介護、医療に関し適切に対応できる。

GIO-2 プライマリケアを経験し、基礎的な知識、態度、技術を身につける。

[研修指導者]

研修実施責任者 院長 大貫 義則（外科）

臨床研修指導医 医 長 浅井 正嘉（内科）

医 長 宣原 守（内科）

[研修内容・到達目標]

研修内容

病棟：一般病棟の入院患者を担当する。指導医のもとで、担当医として診療にあたる。

外来：総合内科外来、救急外来で指導医とともに診療にあたる。また、当院の時間外救急診療で必要とされる検査、調剤なども経験する。

出向：指導医とともに病院外で行われる医療を担当する。

地域：地域で行われる各種活動に参加する。

到達目標

SBO1-1 地域の福祉、介護、医療の関連を理解する（知）。

SBO1-2 地域包括システムに関して述べることができる（知）。

SBO1-3 医療保険・介護保険の概要を述べることができる（知）

SBO1-4 患者が家庭、社会での役割がある生活者としてとらえることができる（情）。

SBO1-5 患者や家族の医療者に対する思いを感じることができる（情）。

SBO1-6 退院後の外来、在宅への継続した診療を行うことができる（情）。

SBO1-7 介護保険の支持意見書を記載できる（技）。

SBO1-8 訪問看護指示書が記載できる（技）。

SBO1-9 介護・医療・福祉機関と連携した活動ができる（技）。

SBO1-10 コミュニカルスタッフと連携し、情報を共有し診療できる（技）。

SB2-1 プライマリケアについて述べることができる（知）。

SB2-2 適切に病歴聴取、身体所見をとることができる（技）。

SB2-3 病歴、身体所見をもとに検査計画をたてることができる（技）。

- SB2-4 病歴、身体所見、検査結果をもとに鑑別診断ができる（技）。
- SB2-5 鑑別診断をもとに治療計画をたてることのできる（技）。
- SB2-6 高次医療機関への搬送、紹介が適切にできる（技）。
- SB2-7 簡単な検査手技ができる（技）。
- SB2-8 簡単な治療手技ができる（技）。
- SB2-9 慢性疾患の生活指導ができる（技）。